



すくすく育て 宮中献穀米

宮中に献上する新穀を、加津佐町津波見地区で奉耕するにあたり、奉耕田の早苗を害虫や風水害から守るための神事や、除草、虫追いを行う「青田祭」を8月2日に実施しました。

奉耕者である木下勝徳さん・恵理さん夫妻は「これからの台風シーズン、無事に生育するように丹精込めて育てます」と話していました。



ソフトバレー 九州・全国大会出場

ソフトバレーボールチーム「南島原」が6月の県予選を勝ち抜き、見事九州大会、全国大会の切符を手に入れました。

8月4日、九州大会、全国大会を前に選手たちが市長を訪問しました。全国大会に出場する杉本敬一選手兼監督は「全国の舞台で南島原をPRしたい」と抱負を語りました。

九州大会は、10月7日から8日まで、大分県別府市で、全国大会は、10月7日から9日まで、埼玉県さいたま市で開催されます。

選手の皆さん、がんばってください。



お盆の帰省客でにぎわう

8月16日、お盆の帰省客でにぎわう「かつさ花火大会」と「活き生きサマーフェスタ in ふつ」が開催されました。

「かつさ花火大会」では、約1,500発の打ち上げ花火や水中花火などが夏の夜空を彩りました。

「活き生きサマーフェスタ in ふつ」では、勇壮な太鼓演奏や、島原手延そうめんの試食のほか、盛りだくさんの催しがあり、会場を沸かせました。



夏本番！マリンフェスタにぎわう

7月22、23日の2日間、夏の一大イベント「マリンフェスタ in くちのつ」が、口之津港緑地公園で開催され、夏休みの家族連れなどでにぎわいました。

初日は、FMしまばらのサテライトブースが設けられ、ステージでは、瀬詰太鼓演奏や地元中学校プラスバンド部による演奏をはじめ、ミサンガやタナカハルナさんなどアーティストのライブが披露されました。

祭りのフィナーレには、約2,500発もの花火が口ノ津港を彩りました。

Focus in 南島原 まちの話題



白浜海水浴場を清掃

6月23日、白浜海水浴場(口之津町)において、口之津小中学校、海上技術学校、船員連合会・婦人会など総勢280人が海岸清掃を行いました。

この活動は海の日を前に、口之津町の特色あるきれいな海や砂浜を守るため、積極的に奉仕活動を行うことで、地域を愛する心や環境を守ること、参加者相互の親睦を深めることを目的として行っています。今回の活動では約1.4トンものゴミを回収しました。

市内の3つの海水浴場は地域の皆さんの協力によってきれいに保たれています。ありがとうございます。

点から線へ 線から面へ ～天草市と交流連携協定～

本市と天草市は、世界に類を見ないキリスト教信仰を通じて育んだ独特の文化や、日本有数のキリスト教教育施設を設置していたという共通の歴史的背景のもと、共に「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」における世界文化遺産登録推進を図っています。

8月10日、両市の交流人口の拡大や地域活性化などを目的に、交流連携に関する協定を締結しました。

今後、両市の世界文化遺産の構成資産を巡る周遊プランの作成や福岡県でのイベントへの共同出展などをはじめ、共同でさまざまな取り組みを促進していきます。

